

つながりだより Vol:28

6月議会報告



よねかわ しょうり
米川 勝利 プロフィール

- ◇ 1986年、茨木生まれ茨木育ち
めぐみ幼稚園、大池小学校、
東中学校、茨木高校出身
同志社大学政策学部卒業
- ◇ 同志社大学大学院
総合政策科学研究科
博士前期課程修了
- ◇ 2013年1月
茨木市議会議員選挙 初当選
- ◇ 2014年9月
同大学院博士後期課程退学
- ◇ 2017年1月、2期目当選
- ◇ 所属(2020年2月～)
総務常任委員会
監査委員

詳しいプロフィールや福井新聞の
インタビュー記事はホームページへ
<http://s-yonekawa.net/>

[@yonekawashori](#)



6月議会(定例会)は、6月9日に開会し、26日に閉会しました。今回、3つの補正予算を可決しました(右図参照)。その主な内容は裏面をご覧ください。

コロナ禍を踏まえ、多くの課題がありますが、今回はコロナで大きく影響を受けた次世代に焦点を絞り、「新しい教育の未来」と「子どもの安全」という観点で質問をしました(持ち時間は10分)。

前者は国が進める「児童生徒(小中学生)1人1台タブレットPC等の端末導入」についてです。これは昨年、立命館小学校のICT教育の視察を行ったこととつながっています。後者はコロナ禍で使用率が高まった遊具の安全確保についてです。これは身近なところで起きたことがきっかけとなっています。

以下、質問の概要と補正予算の内容を紹介します。

コロナ対策第3弾
約10.2億円
(6/12 議決)

通常の補正予算
約4.8億円
(6/26 議決)

さらに
コロナ対策第4弾
約4.7億円
(6/26 議決)

GIGA スクール構想の実現に向けて

(※注1)

経過と現状

- ・昨年12月に国が示した行程表では、2023年度までに1人1台の端末整備を行うことになっていた。
- しかし、4月に閣議決定された「新型コロナウイルス感染症緊急経済対策」により、端末整備スケジュールを加速させ、2020年度予算で進めるよう変更になった。
- ・今年度に限り1台45,000円を上限に国が補助することとなっている。
- ・本市教育委員会としては、今年度中に端末整備等を進めたい、とのこと。
- ・Microsoft Windows, Google Chrome, iPadOSの3つのOSを搭載した端末が選択肢。



※注1:GIGA(ギガ)スクール構想とは
義務教育を受ける子どもたちのために、1人1台の学習者用端末と高速
ネットワーク環境などを整備する計
画。多様な子どもたち一人一人に合わ
せた教育をめざすもの。GIGAとは
Global and Innovation Gateway
for Allの略。

ビジョンと具体的な教育の方向性、目標が必要！

コロナの影響で構想が前倒しになったことにより、各自治体は具体的な教育の方向性を決めるよりも、とにかく端末の整備を急がなくてはいけなくなってしまった。ビジョンよりもモノが優先されていることを懸念。

「茨木っ子プラン ネクスト5.0」の中で、1人1台端末による学校での授業や家庭学習、一斉授業や個別指導などで多様な学びを展開し、子どもたち一人一人の豊かな学びを実現することをめざすとされているようだが、今後、低学年・高学年別、小中別などの具体的な教育の方向性や目標、そして学齢に応じた端末が必要だと考える。見解は？

答弁：学校教育部長

「茨木っ子プラン ネクスト5.0」のビジョンに加え、小学校の低、中、高学年、中学校それぞれの段階での具体的な教育の方向性や目標は必要であると考えている。それに合わせた端末の整備についてはその効果と課題について検討する。

米川の質問

1

その他要望

- 国の予算を活用して、ICT支援員の拡充を。今後1人1台端末となれば、トラブル対応が多くなり、管理面のサポートが増えることは必至。さらには、積極的に端末をどう活用していくかのサポートもとりわけ導入当初は必要。
- 最新技術の活用で児童生徒の学びの充実＆教員の負担減を。文部科学省とともに経済産業省(未来の教室)が推進しているEdTech(エドテック)ソフトウェア・サービス(新しい教育を実現する技術)を積極的に活用し、これまでの一律・一斉・一方向教育だけでなく、「学び合い」や個別最適化学習を進めてほしい。端末が「新しい文房具」となるよう学びの未来を切り開いてもらいたい。

公園の遊具の安全確保を！



・市内の公園と児童遊園数:419か所(その内遊具が設置されている公園と児童遊園数:371か所)

・遊具総数:1545基

・遊具の点検:専門業者による法定点検を年1回秋から冬にかけて実施。全遊具が対象。

それに加えて、職員による現地調査時や38公園のトイレ清掃時などに目視による随時日常点検を実施。

米川の質問

2

自分の身近なところで、ばね式遊具に乗ると根元から倒れるということがあった。コロナ禍において公園の利用が増え、遊具の使用頻度が高まったと思うが、平成30年度からの遊具の破損件数と遊具による事故件数を示してもらいたい。

米川の質問

3

4月～5月の2か月で約30件起きており、過去に比べかなり多い傾向にある。今後大きな事故につながるよう年1回の法定点検の前倒しや、職員による再点検の基準変更が必要だと考えるかいかがか。(※先述の身近なところで起きた遊具の破損は、法定点検+38公園のトイレ清掃時に点検がされている公園だった)

答弁：建設部長

遊具の破損件数は、平成30年度は約70件、令和元年度は約50件、今年度は5月末で既に約30件発生している。

事故件数については、平成30年度以降に遊具の故障により市が補償するような事故は発生していない。

答弁：建設部長

コロナ禍において、公園は子どもから大人の健康維持のために必要な公共施設であり、市民が多数利用する遊具の安全確保は特に重要であると考えていることから、法定点検の業務委託を早期発注と、職員による遊具の日常点検についても努めていく。

コロナ対策第3弾の補正予算の主な内容

市民生活

水道料金、下水道等使用料の減額

(※申請不要。一般家庭の基本料金の1か月相当額を減額)

国民健康保険料の減額

医療・福祉関係支援

医療機関への感染症対策応援給付金

障害者(児)福祉サービス事業所への
感染対策応援給付金

介護事業所への感染症対策応援給付金

事業継続支援

家賃の減額を行う貸主に対する
家賃減額協力補助金の創設

感染症対応した商店街、共同事業者の
事業活動への補助

学習支援

通信環境が整っていない家庭に対して
タブレット及びモバイルルータを貸与

子育て支援

継続的な在宅支援や児童虐待の発生・
重篤化の防止体制を充実のため
「子ども家庭総合支援拠点」の設置

地域活動支援

自治会活動の感染予防支援補助

提案公募型公益活動支援事業補助金の拡充

防災

指定避難所における感染予防用品の充実

スポーツ施設

市民体育館第5体育室に換気機能付き空
調設備、西河原公園屋内運動場に換気設備
を設置

※市独自の内容が多く、その他にも
支援事業があります。

詳細は市ホームページをご参照
ください。ご覧になれない方は米川
までお問い合わせください。



通常の補正予算

「救急病院誘致に向けた基本整備構想の策定」

「中学校給食基本計画の策定」「安威川ダム周辺整備事業」



財源は国と大阪府の補助金

コロナ対策第4弾の補正予算

「ひとり親家庭への臨時特別給付金」

「長期休業期間におけるスクールソポーターの配置」など



図書館における電子書籍 貸出サービスが始まります！

自宅で学習できる児童書や、中高生向けの文芸書、外国語の絵本、
資格取得のための参考書など1500タイトルの書籍が導入されます。

インターネット環境があれば、パソコン、タブレット、スマート等
で書籍を読むことができます。7月22日午後1時より図書館ホームページ
から利用できるようになります。詳細は図書館ホームページ
にて。



10万円給付の申請状況 (7月13日時点)

申請件数12,4086(申請率97.1%)

給付済み件数119,525(96.3%)



補記

議会以外においても、市民のみなさまからのお声や私自身が重要だと考えることを市役所に要望してまいりました。ブログに掲載しており
ますので、そちらもご覧ください。インターネット環境が自宅にない方は、お気軽にお電話でお問い合わせください。